

アフリカ 10 か国の新聞記者が来日

— TICAD7 に向けニッポンの開発経験を取材 —

国際協力機構(JICA)は、7月1日から7月12日まで、アフリカ10か国の新聞記者(10名)を招聘し、日本やJICA事業についての理解の促進を図ります。

今年は8月に第7回アフリカ開発会議(TICAD7)が横浜で開催されることに先だち、「アフリカの開発課題に貢献する日本の経験」をテーマに、スマート農業、日本式教育、計画的都市づくりや保健、自治体によるアフリカ支援など、アフリカの開発に資する幅広い分野の関連組織を訪問します。先端技術などの日本の強みだけでなく、日本の開発・復興経験からの教訓や、将来に向けて直面する課題など、「今の日本」の取材機会を提供します。



日本を取材する彼らの様子をぜひご取材ください。

(プログラム参加者: 以下10か国の新聞記者10名)

エジプト、チュニジア、ケニア、エチオピア、ガーナ、コートジボワール、セネガル、南アフリカ、マラウイ、カメルーン

(詳細・取材可能な日程: 次頁)

取材をご希望の場合は、**6月28日(金)**までに下記へご連絡ください。

(日本語の通訳が付きます。)

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 広報室報道課 堀脇
TEL 03-5226-9780 E-mail: Horiwaki.Yumiko@jica.go.jp

【取材可能な日程】

月日	時間	プログラム	場所	備考
7/3 (水)	9:30- 11:00	【農業分野の国際貢献】 国際農林水産業研究センター	茨城県つくば市大わし 1-1	
	11:30- 12:30	【農業研修視察】 JICA 筑波センター	茨城県つくば市高野台 3-6	
	14:30- 16:00	【日本のスマート農業(講義・視察)】 井関農機株式会社 夢ある農業総合研究所	茨城県つくばみらい市青木 560	
7/4 (木)	10:00- 13:15	【日本式教育の現場視察】 浅川小学校(校長先生の説明、授業・給食・掃除視察)	東京都八王子市初沢町 1335	※児童の撮影は 制限あり
7/5 (金)	13:30- 15:00	【計画的都市づくり(講義)】 横浜市	神奈川県横浜国際局会議室 神奈川県横浜市中区尾上町1 丁目6横浜関内ビル 8階	
	15:30- 16:30	【横浜港視察】 横浜港	横浜港 マリーナシャトル ロイ ヤルルーム	※乗船料 1,600 円が必要
7/7 (日)	9:00- 17:00	【歴史・文化視察】 歴史街道プログラム(日本文化体感プログラム) <予定コース> 商工会議所(説明) ⇒ 東大寺 ⇒ 平等院 ⇒ 市営茶屋 ⇒ 宇治川散策	(説明) 奈良商工会議 奈良市登大路町 36-2	
7/8 (月)	(10:00- 11:30)	【アフリカ関連の取り組み・アフリカ留学生との交流】 神戸情報大学院大学	兵庫県神戸市中央区加納町2 丁目2-7	ABE イニシアティブ 留学生
※時間 は予定	(13:30- 15:00)	【アフリカ企業家支援やアフリカ関連取り組み(講義)】 神戸市	神戸市役所	
7/9 (火)	10:00- 12:00	【日本の3次病院の諸相(離島医療やICTを活用した 医療情報システム)(講義・視察)】 国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター	長崎県大村市久原2丁目 1001-1	
	14:00- 17:10	【歴史・文化視察】 長崎平和公園、長崎平和資料館	長崎県長崎市	

《ABE イニシアティブ》

- ・2013年6月の第5回アフリカ開発会議(TICAD V)の際に安倍総理が表明した「アフリカの若者のための産業人材育成イニシアティブ(African Business Education Initiative for the Youth)。
- ・5年間で1,000人のアフリカの若者に対し、日本の大学や大学院での教育に加え、日本企業でのインターンシップの機会を提供するもの。
- ・<http://www.jica.go.jp/regions/africa/business/internship.html>